

宮城県富谷高等学校 [全日制課程 (普通科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県富谷高等学校は、「進取、明知、自律、協同」を校訓とし、上級学校や社会に通用する学習習慣と基礎学力の育成、主体的判断に基づく創造的諸活動、探究的活動を推進し、地域と世界をつなぎ広く社会の発展と文化の創造に貢献する個性豊かな個人の成長を支援します。またユネスコスクールとして、E S D (持続可能な発展のための教育)、及びSDG s (持続可能な開発目標)に基づいて地域社会の課題の発見と解決に寄与し、発展に貢献することのできる学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 〈知性の錬磨〉 自ら学ぶ意欲と態度を育み、高い学識と豊かな教養を身に付けて、国際的な視野に立ち高度情報化社会に適切に対応する人材を育成します。
→知識・技能とその活用能力、課題に集中して取り組む力
- 〈情操の陶冶〉 相互に信頼し敬愛する精神を養い、自分を律する心を培って真理と正義を愛する心身ともに健全な人材を育成します。
→聞く力、対話する力、基本的な礼節
- 〈個性の尊重〉 一人ひとりの能力・適性に応じた教育を行い、個性を生かし想像力を伸ばして、自らすすんで事に処する気力あふれる人材を育成します。
→積極的・主体的な行動力

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 学ぶ意欲の育成に努め、希望する進路を達成するのに必要な学習力と学力を養成します。
→各教科・科目において、主体的・自立的な学習態度を身に付けるとともに、基礎的・基本的な知識・教養を確実に育成し、将来に活かせる力を育てます。
- 地球規模の課題について生徒自らがすすんで研究し、自分のこととして捉え、持続可能な社会の創り手となる自覚と態度を育成します。
→SDG s・大学訪問・模擬授業・課題研究などの体験や交流の機会を与え、多様な人々との関わりから様々な価値観を共有し、自らの課題を見つけ、主体的に解決していく態度を養います。
- 生徒の将来を見通した長期的視点に立って「自律的に生きる力」を育成します。
→LHRや特別活動などを通じ社会に貢献する態度を身に付けます。また生徒会、部活動の一員として、各種活動に積極的に参加し、集団生活の中で役割を果たすことで、知育・徳育・体育のバランスのとれた「生きる力」を育成します。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており、他者と協働的に活動することができる生徒
- 向上心をもって勉学に励み、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- さまざまな物事への知的好奇心に満ち、自らすすんで学ぼうとする意欲をもつ生徒
- ボランティア活動や地域交流に関心をもち、地域社会に貢献する意欲をもつ生徒
- 部活動や校内・校外の活動等において優れた能力を発揮し、顕著な実績をあげ、本校入学後も継続して活動する意欲をもつ生徒